※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０５

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　論理国語」　　（数研出版）						
副教材等	「新訂版　最新国語便覧」（浜島書店） 「音訓別　重要頻出漢字リアルマスター3300」（尚文出版） 「リテラ速読レッスン　文学　VOL2」（文英堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では社会における思想の概要や自分とは異なる人の考え方等を吸収し、それらと自分の考えがどのように異なる、または同じなのかを述べる素地を作ることを心がけましょう。
・評論的文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けて下さい。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習して下さい。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んで下さい。

２　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようとしている。	「書くこと」「読むこと」の領域において論理的・批判的に考える力を伸ばす。 また、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、自分の考えを深め広げたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 また、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	筆者の考えを根拠とともに読み取る。 ［教材］「学問の発見」	a：学術的な学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性・信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の論理展開や表現を読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	筆者の考えについて自分の考えを述べる。 ［教材］「手の変幻」	a：言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする、言葉の働きについて理解している。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	言葉の性質についての筆者の考えを読み取る。 ［教材］「国境を越える言葉」	a：言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする、言葉の働きについて理解している。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章の論理展開や表現を読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	対談の文章を読み、それぞれの考えの共通点を読み取る。 ［教材］「ニュースとコミュニケーション」	a：言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする、言葉の働きについて理解している。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
二学期	環境問題について筆者の意見の論理をとらえる。 ［教材］「未来世代への責任」	a：主張とその前提のような、情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：人間・社会・自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：文章の論理展開や表現を読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	筆者が考える「問題の本質」の内容を論拠とともに読み取る。 ［教材］「＜近代＞と入口と出口の間」	a：言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする、言葉の働きについて理解している。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性・信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の論理展開や表現を読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	各段落の要旨をまとめ、筆者の考えを捉える。 ［教材］ 「「である」ことと「する」こと」	a：推論の仕方について理解を深め使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえ、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：文章の論理展開や表現を読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
三学期	筆者の述べていることを理解し、自分の考えを述べる。 ［教材］「「いき」の美学」	a：言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする、言葉の働きについて理解している。 b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート
	作品を読み比べたうえで、内容について考察し、意見をまとめることができている。 ［教材］ 「「空気」と「世間」」 「「世間」とは何か」	a：主張とその前提のような、情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　40　）時間